



お悩み相談

伝えたくても、伝えられない気持ち、
こんなお悩みはありませんか？



考え方の違い

もっとこうしたらいいのに…と
感じた時、どうしていますか？
そんな時は頭ごなしに否定せず
「なるほど」と、いったん受けとめ
ましょう。そのあと、「こうして
みたら？」と提案してみましょう。

Please!

手伝いたいけど…

かわいいお孫さんのために、色々
とお世話をしあげたいけど、パパ
ママに遠慮してしまって「手伝うよ」
と言にくい…ということって
ありますよね。案外パパママも
遠慮してお願いできないのかも
しれません。「何か手伝おうか？」
と一言声をかけてみてください。



孫を預かる(病気の時)



保育園・幼稚園などは、体調が悪いと行くことはできません。共働き世帯が
増えてきた昨今、病気のお孫さんを預かる機会も増えてきているようです。
預かる際、お孫さんの普段の状態とどう違うのか？受診をしているのか、お薬は
あるのか、飲ませ方はいつもどうしているのか等細かく確認しておきましょう。
また、体調が悪くなったときに備えて、母子健康手帳、おくすり手帳、保険証、
こども医療費受給者証、かかりつけの診察券等を預かっておきましょう。預かる
ことが難しい場合は、断ることも大切です。

ライフスタイルを 崩したくない

あまり何でも受け入れていると、
それが当たり前になってしまい、
断れなくなってしまうものです。
自分たちの都合の悪い時は、
正直に伝えてみてください。

叱り方



成長するにつれ、色々困る場面
が増えてくると思います。危ない
ことや、悪い事はその場で短く
叱りましょう。また、自己肯定感を
はぐくむためにも、よいところは
たくさんほめてあげてください。
パパママと叱り方を統一すると、
子どもの混乱を防げます。

クブー集 ～やってはいけないこと～

お互いに
いやな気持ちにならないために

！ 長時間のスマホやテレビ

スマホやテレビは、脳の成長の妨げになる
ので、小さい頃はなるべく控えましょう。
心と身体をつくるこの時期には、おもちゃや
身体を使った遊びがおすすめです。

！ 昼寝のさせすぎ

夜にまとまって寝るようになったら、昼寝が長
すぎると昼夜が逆転してしまいます。預かる
際には、パパママに生活リズムを確認し、
適切なお昼寝時間を確認しておきましょう。

！ なんでもやる

子育ての主役は、パパママです。あくまでも
育児をサポートする、という気持ちで
いましょう。頼まれていないことをする
時には、必ずパパママに確認を。

！ パパママの悪口

パパママの悪口は、絶対にお孫さんの
前ではやめてください。お孫さんも
しっかり聞いていますので、心が傷ついて
しまいます。

！ プレゼントの買いすぎ

孫の喜ぶ顔がうれしくて…と、ついつい
おさいふの紐もゆるみますよね。パパママ
と相談しながら、適切な時期に希望の品を
プレゼントしてあげましょう。

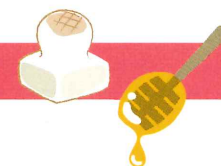
！ 育児法の押しつけ

時代の流れはとても早く、数年前の常識が、
現在では非常識となっていることも。
「今と昔の子育ての違い(P5～P8)」をぜひ
参考にしてみてください。

！ おやつ の あげ方

幼児期のおやつは、あくまで栄養を補うための補食です。喜ぶお孫さんの顔はうれしいもの
ですが、食事の量に影響しますので、ほしがらうと言ってあげすぎないように気を付けて
ください。市販の赤ちゃん用お菓子やジュースなども、糖分がたくさん入っているものが
多いので、おにぎりやさつまいものふかしたものをメインに、バランスよくあげましょう。

！ 赤ちゃんにあげてはいけない食べ物



× はちみつ

ボツリヌス菌が含まれている場合
があり、腸が未熟な赤ちゃんは、
中毒をおこす恐れがあります。満1歳
までは与えないようにしましょう。
また、黒糖、黒砂糖も要注意です。

× 生もの

アレルギー・寄生虫・食中毒などの危険があります。
十分に成長してから与えましょう。

× のどにつまりやすいもの

ナッツ類、こんにやくゼリー、おもちなどは、十分
に噛む力がない時期に与えてはいけません。